

埼玉県ナース赤十字奉仕団

結成年月日

昭和61年5月31日

団員数

11名(男性：0名、女性：11名)

令和5年3月31日現在

主な活動

①派遣現場における応急手当等の救護業務

支部より四季を問わず関係団体から臨時救護を依頼され、支部の要請を受けて奉仕団員が現地で活動しています。

【活動先】

総合体育大会（野球やサッカー、室内競技等）や福祉関係の各種イベント、その他行政主催の各種行事 等



②救護業務に必要な知識・技術の習得を図る団員研修会の開催

- ・ AEDを用いた心肺蘇生等の勉強会
- ・ 施設見学、交流

【コロナ禍での活動】

- ・ 過去の検討事項を見直しコロナ禍での変更点を踏まえ「団員の手引き」を作成
- ・ 赤十字防災セミナーの受講
- ・ 衛生材料の内容と必要数の確認
- ・ PPE（個人防護服）の着脱方法の演習
- ・ コロナ禍における一次救命処置、心肺蘇生とAEDの使用方法の演習
- ・ 臨時救護派遣先の現地調査
(熊谷陸上競技場、熊谷ドーム、埼玉県立武道館、上尾陸上競技場)



③支部事業 一日赤十字への協力

市区町村の福祉健康祭等での赤十字広報活動一日赤十字に参加し、血圧測定に基づく健康アドバイス等健康増進にも取り組んでいます。



私たちの団の特徴



ナースとしての技術を活かし、スポーツ大会等での救護活動や地域のイベント等での健康増進等、多方面で活躍できます。

臨時業務の範囲は、急病人や負傷者を救護し、医師又は救急隊員に引き継ぐまでの応急手当をしています。

活動のやりがい



広範囲にわたる救護は1人なので、終始目を離せぬ緊張感と適正な処置をしたかの自問自答とで救護活動の重みを感じる事もありますが、救護から新たな発見もあり、学びの場ともなっています。

救護の日は今日も無事に終わる事を念じながら現場に向かいます。一日赤十字での血压測定時、話を聞く中で対象の健康管理とアドバイスができ、感謝と共に健康につながっています。

一緒に活動をしてくださるみなさまへのメッセージ！



「持っている看護師資格を人のために活かしたい」という気持ちを持って、私達と一緒に救護活動をしませんか？

一緒に活動してくださる方を募集しています！！

お問い合わせ



事務局：日本赤十字社埼玉県支部
救護・講習課

〒330-0064

さいたま市浦和区岸町3-17-1

Tel：048-789-7117 Fax：048-834-1520